

令和8年度 留萌地区の巻

事務局 羽幌町立羽幌小学校

留萌管内小中学校長会は、管内 25 校（小学校 14 校、中学校 9 校、小中併置校 2 校）の校長で組織している。今年度は新採用の校長 2 名を迎え、4 月 10 日に総会研修会を開催し、新たな組織体制で活動をスタートした。



羽幌町：オロロン鳥モニュメント

I 本年度の活動方針

設立 52 年目を迎えた本校長会は、「和心一統」の指標のもと、留萌管内の小学校・中学校教育の充実と発展のために、組織の総力を結集して研究と実践を積み重ねるとともに、校長としての職能向上に努め、公教育に携わる使命感をもって、管内教育の充実・振興に寄与してきた。現在、AI やビッグデータ等の先端技術が高度化し、社会の在り方が劇的に変化するなど、複雑で予測困難な時代が到来している。「令和の日本型学校教育」が示す「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現」は喫緊の課題である。私たちは校長として明確なビジョンと鋭い時代感覚をもち、創意ある取組と組織の活性化を推進し「生きる力」を育むことに尽力しなければならない。また、防災・安全教育の充実、学力や体力の向上を図る取組、GIGA スクール構想の更なる活用の推進、いじめや不登校の増加、働き方改革の取組等、山積する緊急かつ重要な課題にも適切に対応していかなければならず、私たちは常に学校教育の進化と質的向上に取り組むことが求められている。

私たちは、「子どもたちの可能性を最大限に引き出す環境の構築」を重点とする「留萌教育のめざす姿」の実現に向け、学校が変わること、学校を変えることを躊躇せず、より良くするための新たな取組にチャレンジする。それとともに、考え、議論し、結論を出して実行する組織を確立し、校長会の活性化と校長一人一人の職能向上を図ることによって、管内教育の充実・発展、そして創造に向けてこれまで以上に寄与していく。

そこで、本年度は、以下に示す運営方針と活動の重点に基づき、適正な会の運営に当たる。

- 1 校長の使命と責任を自覚し、識見を高める研修の充実と情報の共有等を図る。
- 2 会員相互の信頼関係を深め、組織強化と活動の充実、先を見通した最善の対応を図る。
- 3 教育関係機関・団体及び地域社会との連携を強化し、諸問題の解決を図る。

II 活動の重点

- ・子ども一人一人に「生きる力」を育む、創意ある教育課程の編成、実施と評価、改善
- ・地域や保護者との信頼関係を基盤とし、「地域とともにある学校」経営の推進
- ・教育の諸問題に対する的確な情報提供と迅速な対応と支援
- ・教職員の法令遵守と服務規律、子どもの安全確保と危機管理体制の徹底・保持・充実
- ・「学校における働き方改革」による教育活動の質的向上

1 教育改革を実現する学校経営に資する研修の充実と環流

- ① 留萌管内校長会教育研究協議会の開催
- ② 留萌地区教育経営研究会の開催
- ③ 道小、道中、全連小、全日中大会への参加
- ④ 新任校長研修会の開催と内容の充実
- ⑤ 会報等による情報共有と環流活動の促進

2 組織の強化と活動の充実、業務の効率化

- ① 本会の通常業務の軽減・縮小への取組の推進

- ② 理事研修会の活性化と事務局や各専門部及び市町村校長会との連携
- ③ 校長会組織の連携強化と会員の意識改革、業務の効率化・DX化の推進
- ④ 教育の諸課題の的確な情報提供と対応
- ⑤ 全道（国）校長会、教育関係機関との連携

3 教職員の待遇の改善

- ① 公平な教職員人事に関わる取組の推進
- ② 役職定年と定年延長に伴う処遇の改善と再任用の拡大、再就職の促進

4 今日的な課題への対応

- ① 管内的視野のキャリアステージに応じた人材育成
- ② 第2期 GIGA スクール構想の実現に向けた取組の推進
- ③ 特別支援教育の充実を図る働き掛け
- ④ CS や小中連携など、組織的な取組推進

III 各部の活動方針

1 研究部

研究主題「持続可能な未来社会の創り手を育て、ウェルビーイングの向上を目指す留萌の小中学校づくり～校長のリーダーシップを基盤とした、未来志向の学校経営を図る校長の手立て～」に基づく研究活動の充実と校長としての識見、指導力の向上を図る。

- ① 新たな時代における小・中学校の在り方を探求し、学校経営の質の向上を図る具体的方策の追究
- ② 管内校長会研究協議会による研究主題の追究と、各市町村校長会との連携による研究・研修の充実
- ③ 令和8年度全連小提言及び道中提言に向けたプロジェクト委員会の活動の充実
- ④ 道小・道中研究部、各市町村研究部及び関係機関との連携強化
- ⑤ 留萌管内研究団体連絡協議会の事務局担当として、管内各種研究会の連絡調整

2 組織部

管内校長会の運営方針と活動の重点を受け、教育上の諸問題を解決するために、会員相互の意識の高揚と組織の強化、福利厚生の実態把握に努め、管内教育の充実・発展に寄与する。

- ① 管内校長会事務局との密な連携、基礎資料の整備・活用、組織機能の効率化
- ② 教育実践の効率を高めるための教育条件整備や会員の福利厚生に関する実態把握
- ③ 教育関係諸団体との積極的な連携、事業への協力と充実
- ④ 組織・法制等に関する研修、学校における指導と管理の調和
- ⑤ 課題の解決に当たっての各機関・道小・道中との密な連携、迅速かつ適切な対応

3 広報部

管内校長会の運営方針並びに活動の重点を受けて、効果的な活動の推進及び会員相互の交流を図り、会員の意識の高揚と組織活動の強化に努める。

- ① 会報「留萌」の定期的発行、会員間の情報交換・交流
- ② 市町村校長会広報部や道小・道中情報部との連携強化
- ③ 広報活動の充実、管内校長会の取組や活動状況の啓発

IV 役員

会 長	秋葉 良之（留萌小）
副 会 長	矢藤 典彦（東光小）
監査委員	野口 修一（古丹別小）
〃	滝本 秀明（初山別中）
事務局長	嶋本 敏幸（留萌中）
事務局次長	西條 直志（羽幌小）
会計委員	加納 克則（苫前小）
研究部長	西山 智章（羽幌中）
組織部長	佐藤美智子（増毛中）
広報部長	平田 佳子（苫前中）